

令和6年度

仙台市下水道事業会計決算説明資料

1. 決算の概況 … P2
2. 事業実績表 … P3
3. 予算決算比較表 … P4 ~ P8
4. 決算雨水汚水内訳表 … P9 ~ P10
5. 建設改良事業の概要 … P11

仙台市建設局

1. 決算の概況

令和6年度の下水道事業は、浸水対策や施設の地震対策のほか、老朽化対策などに重点的に取り組むとともに、その適切な維持管理に努めてまいりました。

事業実績につきましては、処理区域内人口は前年度比 1,155 人減の 1,057,737 人となり、人口普及率は前年度と同率の 99.8%となりました。また、汚水処理戸数（水洗化戸数）は前年度比 5,798 戸増の 545,668 戸となりました。年間総処理水量は前年度比 494 万立方メートル減の 1 億 3,912 万立方メートルとなり、年間有収水量は前年度比 15 万立方メートル減の 1 億 945 万立方メートルとなりました。

建設改良事業につきましては、総額 172 億 2 千 3 百万円の建設改良費を執行しました。

浸水対策としては、仙台駅西口地区浸水被害軽減対策のための広瀬川第3雨水幹線工事を実施するとともに、西原雨水ポンプ場のポンプ増設に係る建設工事を実施しました。また、地震対策としては、第3南蒲生幹線の供用を開始したほか、昭和町地区合流管等の耐震化工事を、老朽化対策としては、合流地区における管きよの改築工事を実施しました。

財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益が 339 億 6 千 1 百万円に対し、総費用が 322 億 2 千 9 百万円で、差引 17 億 3 千 2 百万円の純利益となりました。

以上が令和6年度決算の概況でございます。引き続き、「仙台市下水道マスタープラン」及び「仙台市下水道事業中期経営計画」に基づく事業を着実に実施し、効果的かつ効率的な経営に取り組んでまいるとともに、次期マスタープラン及び次期中期経営計画の策定を進め、将来にわたり市民の皆様へ安定的な下水道サービスを提供してまいります。

2. 事業実績表

区 分		単位	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	対前年度比較	
					増減(△減) (A)-(B)	比率(A/B)
普及 状況	(1) 行政区域面積	ha	78,635	78,635	0	100.0
	(2) 計画区域面積	ha	19,186	19,186	0	100.0
	(3) 処理区域面積	ha	17,734	17,734	0	100.0
	(4) 行政区域内人口	人	1,060,008	1,061,450	△ 1,442	99.9
	(5) 処理区域内人口	人	1,057,737	1,058,892	△ 1,155	99.9
	(6) 污水处理(水洗化)戸数	戸	545,668	539,870	5,798	101.1
	(7) 人口普及率(5)/(4)×100	%	99.8	99.8	0.0	—
処理 状況	(8) 年間総処理水量	千m ³	139,121	144,061	△ 4,940	96.6
	(9) 年間污水处理水量	千m ³	126,882	128,624	△ 1,742	98.6
	(10) 年間雨水処理水量	千m ³	12,239	15,437	△ 3,198	79.3
	(11) 年間有収水量	千m ³	109,454	109,599	△ 145	99.9
	(12) 一日平均処理水量	千m ³	381	394	△ 13	96.7
施設 状況	(13) 一日最大処理能力(污水)	千m ³	443	443	0	100.0
	(14) 下水管敷設延長	km	5,023	5,002	21	100.4
	(15) 処理場数	箇所	20	20	0	100.0
	(16) ポンプ場数	箇所	51	51	0	100.0
	(17) 浄化槽数	基	1,643	1,618	25	101.5
(18) 職員数	人	215	213	2	100.9	

3. 予算決算比較表

収益的収入

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度予算額				令和6年度 決算額(B)	増 減 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用 増減額	合計(A)		
下水道事業収益	36,267,572	△ 181,140	0	36,086,432	35,668,347	△ 418,085
営業収益	24,195,867	△ 60,000	0	24,135,867	23,734,948	△ 400,919
下水道使用料	17,647,279	0	0	17,647,279	17,671,075	23,796
他会計負担金	6,548,588	△ 60,000	0	6,488,588	6,063,873	△ 424,715
営業外収益	12,049,586	△ 171,750	0	11,877,836	11,922,962	45,126
他会計補助金	150,749	0	0	150,749	141,601	△ 9,148
国庫補助金	7,882	△ 6,750	0	1,132	1,128	△ 4
長期前受金戻入	11,818,504	△ 165,000	0	11,653,504	11,590,560	△ 62,944
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	0	95,417	95,417
その他営業外収益	72,451	0	0	72,451	92,835	20,384
引当金戻入	0	0	0	0	1,421	1,421
特別利益	22,119	50,610	0	72,729	10,437	△ 62,292
固定資産売却益	20,000	△ 19,000	0	1,000	4,146	3,146
過年度損益修正益	491	69,610	0	70,101	4,686	△ 65,415
その他特別利益	1,628	0	0	1,628	1,605	△ 23

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

3. 予算決算比較表

収益的支出

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度予算額				令和6年度 決算額(B)	増 減 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用 増減額	合計(A)		
下水道事業費用	35,354,186	△ 890,000	0	34,464,186	32,949,102	△ 1,515,084
営業費用	33,192,906	△ 790,000	0	32,402,906	31,247,532	△ 1,155,374
人件費用	1,397,110	0	0	1,397,110	1,205,443	△ 191,667
経費	9,929,158	△ 220,000	0	9,709,158	9,011,193	△ 697,965
減価償却費	21,100,824	△ 450,000	0	20,650,824	20,507,441	△ 143,383
資産減耗費	765,814	△ 120,000	0	645,814	523,455	△ 122,359
営業外費用	2,051,571	△ 100,000	0	1,951,571	1,663,007	△ 288,564
支払利息及び諸費	1,831,571	△ 100,000	0	1,731,571	1,663,007	△ 68,564
消費税及び地方消費税	220,000	0	0	220,000	0	△ 220,000
特別損失	59,709	0	0	59,709	38,563	△ 21,146
固定資産売却損	1	0	1,490	1,491	1,490	△ 1
過年度損益修正損	59,708	0	△ 1,502	58,206	37,062	△ 21,144
その他特別損失	0	0	12	12	11	△ 1
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

3. 予算決算比較表

収益的収支

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度予算額				令和6年度 決算額(B)	増 減 (△減) (B)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用 増減額	合計(A)		
下水道事業収益 (再掲)	36,267,572	△ 181,140	0	36,086,432	35,668,347	△ 418,085
下水道事業費用 (再掲)	35,354,186	△ 890,000	0	34,464,186	32,949,102	△ 1,515,084
当 年 度 純 損 益 (税 込 み)	913,386	708,860	—	1,622,246	2,719,245	1,096,999
当 年 度 純 損 益 (税 抜 き)	332,813	679,924	—	1,012,737	1,732,120	719,383

繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	0	—	—	0	0	0
その他未処分利益剰余金 変 動 額	0	2,364,235	—	2,364,235	2,364,235	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	332,813	3,044,159	—	3,376,972	4,096,355	719,383

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

※ その他未処分利益剰余金変動額は、減債積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

○未処分利益剰余金の処分(案)について

未処分利益剰余金4,096,355千円のうち、2,364,235千円を資本金に組み入れ、1,732,120千円を減債積立金に積み立てる。

3. 予算決算比較表

資本的収入及び支出

(単位 千円)

区分 科目	令和6年度予算額				令和6年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増減 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額	繰越額	合計(A)			
資本的収入	24,318,566	△ 615,208	10,020,433	33,723,791	23,293,522	8,018,879	△ 2,411,390
企業債	18,563,400	△ 324,600	6,341,900	24,580,700	17,601,000	4,690,600	△ 2,289,100
国庫支出金	5,449,089	△ 204,642	3,678,533	8,922,980	5,466,844	3,328,279	△ 127,857
固定資産売却代金	14,027	△ 13,966	0	61	1,364	0	1,303
他会計負担金	8,772	0	0	8,772	7,602	0	△ 1,170
他会計出資金	161,181	0	0	161,181	161,181	0	0
負担金	3,552	0	0	3,552	3,382	0	△ 170
その他資本的収入	118,545	△ 72,000	0	46,545	52,149	0	5,604
資本的支出	34,979,762	△ 813,213	10,089,586	44,256,135	34,213,249	8,517,055	△ 1,525,831
建設改良費	17,817,495	△ 651,513	10,089,586	27,255,568	17,223,064	8,517,055	△ 1,515,449
企業債償還金	17,151,767	△ 161,700	0	16,990,067	16,989,891	0	△ 176
その他資本的支出	10,500	0	0	10,500	294	0	△ 10,206

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

3. 予算決算比較表

資本的収支

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度予算額				令和6年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増 減 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額	繰越額	合計(A)			
資本的収入(再掲)	24,318,566	△ 615,208	10,020,433	33,723,791	23,293,522	8,018,879	△ 2,411,390
資本的支出(再掲)	34,979,762	△ 813,213	10,089,586	44,256,135	34,213,249	8,517,055	△ 1,525,831
差 引 額	△ 10,661,196	198,005	△ 69,153	△ 10,532,344	△ 10,919,727	△ 498,176	△ 885,559

補 て ん 財 源	12,255,549	403,860	69,153	12,728,562	13,066,569	498,176	836,183
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	580,573	28,936	582,732	1,192,241	987,125	222,774	17,658
損益勘定留保資金	10,433,504	△ 305,000	△ 513,579	9,614,925	9,438,665	275,402	99,142
減債積立金	0	2,364,235	0	2,364,235	2,364,235	0	0
当年度純損益	332,813	679,924	0	1,012,737	1,732,120	0	719,383
前年度繰越額	908,659	△ 2,364,235	0	△ 1,455,576	△ 1,455,576	0	0
当年度末資金剰余額	1,594,353	601,865	0	2,196,218	2,146,842	0	△ 49,376

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜き額である。

○資金不足比率

(単位 千円,%)

資金不足額 (a)	事業規模 (b)	資金不足 比率 (a)/(b)
0	22,129,772	—

※事業規模＝営業収益－受託工事収益(消費税及び地方消費税抜き)

4. 決算雨水污水内訳表

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度 決 算 額		
		雨水分	汚水分 (雨水以外)
下水道事業収益	33,960,598	10,688,039	23,272,559
営業収益	22,129,772	5,373,467	16,756,305
下水道使用料	16,065,899	0	16,065,899
他会計負担金	6,063,873	5,373,467	690,406
営業外収益	11,820,785	5,314,287	6,506,498
他会計補助金	141,601	0	141,601
国庫補助金	1,128	0	1,128
長期前受金戻入	11,590,560	5,314,287	6,276,273
その他営業外収益	86,075	0	86,075
引当金戻入	1,421	0	1,421
特別利益	10,041	285	9,756
固定資産売却益	4,146	0	4,146
過年度損益修正益	4,290	285	4,005
その他特別利益	1,605	0	1,605

(注) 消費税及び地方消費税抜きの額である。

4. 決算雨水污水内訳表

(単位 千円)

区 分 科 目	令和6年度 決 算 額		
		雨水分	汚水分 (雨水以外)
下水道事業費用	32,228,478	10,688,039	21,540,439
営業費用	30,431,739	9,851,178	20,580,561
人件費用	1,203,429	320,466	882,963
経費	8,197,701	783,019	7,414,682
減価償却費	20,507,441	8,528,111	11,979,330
資産減耗費	523,168	219,582	303,586
営業外費用	1,761,461	836,576	924,885
支払利息及び諸費	1,663,007	759,353	903,654
雑支出	98,454	77,223	21,231
特別損失	35,278	285	34,993
固定資産売却損	1,490	0	1,490
過年度損益修正損	33,777	285	33,492
その他特別損失	11	0	11

下水道事業収益（再掲）	33,960,598	10,688,039	23,272,559
下水道事業費用（再掲）	32,228,478	10,688,039	21,540,439
当年度純損益	1,732,120	0	1,732,120

(注) 消費税及び地方消費税抜きの額である。

5. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

科 目		事業費	主 たる 事 業	
公 共 下 水 道 業 事 業	管 き よ 建 設 費	11,616,847	汚水管きよ建設 (中央第4号幹線工事 他)	1,679,632
			雨水管きよ建設 (広瀬川第3雨水幹線工事 他)	6,644,804
			管きよ改築更新・改良 (上杉三・四丁目地区外1線老朽管改築工事 他)	2,390,183
			地震対策 (昭和町地区合流管耐震化工事 他)	648,185
			事務費 等	254,043
	ポ ン プ 場 建 設 費	2,948,466	汚水ポンプ場建設 (みやぎ台ポンプ場外1箇所遠方監視制御設備工事 他)	93,155
雨水ポンプ場建設 (西原雨水ポンプ場建設工事 他)			732,770	
ポンプ場等改築更新・改良 (今泉雨水ポンプ場沈砂池設備改築工事 他)			1,696,624	
地震対策 (赤坂ポンプ場機械設備更新及び耐震補強工事 他)			400,601	
		事務費 等	25,316	
処 理 場 建 設 費	1,148,435	処理場建設 (南蒲生浄化センター消化ガス発電事業建設工事 他)	428,376	
		処理場改築更新・改良 (上谷刈浄化センターろ過機等改築工事 他)	604,522	
		地震対策 (南蒲生浄化センター汚泥処理棟に関する耐震・耐津波診断業務委託 他)	63,090	
		事務費 等	52,447	
農 業 集 落 排 水 事 業	農 業 集 落 排 水 施 設 建 設 費	9,509	長屋敷橋架替に伴う汚水管移設実施設計業務委託 等	9,509
浄 化 槽 事 業	浄 化 槽 建 設 費	79,973	新設工事 等	79,973
そ の 他	建 設 諸 費 等	1,419,834	人件費 事務費 等	716,650 703,184
計		17,223,064		

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。